

地域おこし協力隊 活動記 Vol.64



身近にある植物で草木染めの体験をしてもらいました♪ 体験してもらった子どもたちから「液の色と違う仕上がりで可愛いピンク色になった!」、「絞りを入れた所がどんな風になるかドキドキした」、「レジ袋が有料化になったからエコバッグにします」などの感想をいただきました。



(↑) 相馬出身の佐藤芳子さんは、りんご草木染めの第一人者。とってもチャーミングでパワフルな女性です♪ 草木染めのノウハウを学ばせてもらっています。
(←) 体験会の前に「山ぶどう」の茎を煮出した抽出液で染めの確認。今回は、左側の濃い液で染めました

(↑↓) 作品一例



(↓) 山ぶどう



今後は、葉や実、果汁を絞った後の皮など、色の出方が違うのか?といった事を試してみたいと思っています。

そして、先月『夏休み宿題お助け隊』参加者の子どもたちを対象に、『山ぶどうの草木染め体験』をしてもらいました! 草木染め初体験の子ばかりでしたが、完成品を見るまでは、自分のバッグが染まるのかな?と心配だった事と思います(笑)。この体験を通して、地元にある草木で染め物ができる事を知ってもらおう事ができ、とても嬉しかったです。

寧に教えていただきました。

しかしながら、染め物に関しては全くの素人ですので、まずはりんご草木染め第一人者の佐藤芳子さんに、染め物のノウハウを教えてくださいました。染め物の抽出液の作り方や、絞りの作業の事、作業の工程について、とても丁寧に教えていただきました。

現在の私の活動の一つとして、「相馬産山ぶどうの活用法」について模索中です。

みなさんこんにちは! 協力隊の佐野です。

(*) 相馬地区公式HP (<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/soma/>)

